

吉村市政
スタート!!



吉村市長
所信表明

「子どもの教育・医療 無償都市大阪」を目指します!!

平成27年12月25日、吉村洋文大阪市長による所信表明が行われました。以下、所信表明で示された方向性についてまとめ、市民の皆様にお知らせします。

市長退職金の廃止、
市長報酬40%カット、
職員給与削減の継続。

民営化・統合案件について、
議会とは是非々の議論の中で
一致点を見出す。

子どもの教育・医療 無償都市大阪を目指す。
「医療費助成を18歳まで拡充」「妊婦検診の公費負担拡大」
「保育所・幼稚園ともに5歳児の無償化（将来的に拡大を目指す）」



中学校給食は市長任期中に親子方式・
自校調理方式へ転換。（目標年度の前倒し）

市長が座長を務める「子どもの
経済困窮対策チーム」を設置。

平成29年度には
待機高齢者ゼロを目指す。

要援護者の
見守りサポートの強化。

あらゆる
大阪の強みを国内外にアピール
するためのトップセールス実施。

都構想のバージョンアップ・
市長任期中に住民投票実施。

「大阪の成長」「改革の実現」「市民サービスの拡充」「議会との対話」

平成28年度予算要望

大阪市政のバージョンアップを吉村市長に要望



平成28年1月12日、大阪維新の会大阪市議員団より、吉村洋文大阪市長に対する平成28年度予算要望を行いました。デジタルデータにより要望書を提出し、ペーパーレスでの予算要望・意見交換の実施に取り組みました。

市議員団からの主な要望事項まとめ

- ICT活用による業務効率化
 - 部活動の外部委託モデル事業の拡大
 - 多子世帯の経済負担軽減
 - 子育てスタート応援券の市内全域での展開
 - 防犯カメラの増設
 - マイナンバー制度に関わる個人情報の保護
 - 各区での防災・危機管理機能の充実
 - 生活保護の頻回受診・重複受診対策強化
 - 特別区案のバージョンアップ（公的関与が強いものは100%補助）
 - 地域活動支援の強化
- など、その他の要望事項については市議員団ホームページをご覧ください。

基本的な政策・思想は一緒だと考えている。今の議員団として重要なおことをご説明いただき、大変、わかりやすかった。今後の予算編成については第一会派なので、意見を汲み取って、財政状況を見ながら、きちんと取り組んでいきたい。ICT活用について市議員団幹事はタブレットを使っている。役所側はペーパー対応で、大きく遅れていることを実感した。情報をICTで共有して施策に反映、市内全域に情報共有を図る仕組みを構築し、効率的に事業サイクルを回していく必要があると認識している。これからも議論を深めていくため、どんどん問題提起をして欲しい。

吉村市長からの返答まとめ



